

それは忘れられることのないとこしえの恥辱である。

万軍の主よ

正義をもって人のはらわたと心を究め見抜かれる方よ。

わたしに見させてください

あなたが彼らに復讐されるのを。

わたしの訴えをあなたに打ち明けお任せします。

主に向かって歌い、主を賛美せよ。

主は貧しい人の魂を悪事を謀る者の手から助け出される。

第二朗読 ローマの教会への手紙 5:12-15

(皆さん、) 一人の人によって罪が世に入り、罪によって死が入り込んだように、死はすべての人に及んだのです。すべての人が罪を犯したからです。律法が与えられる前にも罪は世にあったが、律法がなければ、罪は罪と認められないわけです。しかし、アダムからモーセまでの間にも、アダムの違犯と同じような罪を犯さなかった人の上にさえ、死は支配しました。実にアダムは、来るべき方を前もって表す者だったのです。

しかし、恵みの賜物は罪とは比較になりません。一人の罪によって多くの人が死ぬことになったとすれば、なおさら、神の恵みと一人の人イエス・キリストの恵みの賜物とは、多くの人に豊かに注がれるのです。

福音朗読 マタイによる福音 10:26-33

(そのとき、イエスは使徒たちに言われた。)
「人々を恐れてはならない。覆われているもので現されないものはなく、隠されているもので知られずに済むものはないからである。わたしが暗闇であなたがたに言うことを、明るみで言いなさい。耳打ちされたことを、屋根の上で言い広めなさい。体は殺しても、魂を殺すことのできない子どもを恐れるな。むしろ、魂も体も地獄で滅ぼすことのできる方を恐れなさい。二羽の雀が一アサリオンで売られているのではないか。だが、その一羽さえ、あなたがたの父のお許しがなければ、地に落ちることはない。あなたがたの髪の毛までも一本残らず数えられている。だから、恐れるな。あなたがたは、たくさんの雀よりもはるかにまさっている。」

だから、だれでも人々の前で自分をわたしの仲間であると言い表す者は、わたしも天の父の前で、その人をわたしの仲間であると言い表す。しかし、人々の前でわたしを知らないと言う者は、わたしも天の父の前で、その人を知らないと言う。」

共同祈願

「平和の使徒」となるための祈り

平和の源である神よ、

あなたは、世界で最初の被爆地に司教座聖堂を据えるわたしたちを、
世界平和のために働く使命へと招いておられます。

この召命に答えていくために聖霊の息吹によってわたしたちの罪をゆるし、
キリストの愛のうちにとどまらせてください。

どんなときにもキリストの平和の福音を宣べ伝え、

すべてのいのちを守るあなたの愛をあかしするため、現代社会の中で、

自分にできることをすすんでささげるキリストの「平和の使徒」とならせてください。

主キリストは生きて、治めておられます、

世々としえに。アーメン。